

土浦平和の会

ニュースNO・76 1999年5月

発行 土浦平和の会
事務局 土浦市神立町2 6 6 4 2
TEL 3 1 9122

憲法を考える市民の集い(5月3日)

「日の丸」「君が代」戦争協力法.jで活発な討論



恒例の憲法記念市民集いが、5月3日市内木田余台のワークヒルで行われました。

つくば市の婦人運動家江口昌子氏は朝鮮における「従軍慰安婦」だもの「戦争犯罪に対して、国家としての賠償を！戦争犯罪者の断罪を」という訴え、南京大虐殺、シンガポール陥落、フィリピンでの虐殺事件の後ろには必ず日の丸があり、占領地において「日の丸」「君が代」が強制され、国家権力の象徴とされてきたにもかかわらず、戦後アメリカが天皇の戦争犯罪と「日の丸」「君が代」の功罪を黙殺したので、国民的な論議にならないまま、反対論は無視され、1947年の憲法記念日には君が代が歌われた。公教育の場でも不当な権力による強制が強められてきたため、現場の教師達は板挟みになって苦しんできたという歴史的経過を写真資料も示しながら話されました。

参加した高校生達は「国旗・国家の存在意識とか印象は薄れてきているので、昔ほどシンボリックではなくなっているのではないか」「君が代日の丸がそれほど重大な意味があるとは思っていませんでした」「日の丸はスポーツの場ではカッコイイけれど、強制するのは絶対反対」などの意見を述べましたが、戦争体験の年代とその孫の年代の間にはかなり大きなギャップがあることを感じさせるものでした。こうした中で国民合意には時間を掛けて、十分な論議を重ねる必要を感じました。

新ガイドラインについても、マンガになっている「新ゴーマニズム」という思想がインターネットの中でも飛び交っている。つくば市の塩田議員が「日の丸・君が代推進の文書を配った」などの危険な動きが報告されました。

当日の参加者は66名、土浦市外からも「憲法が危なくなっている」と新聞の案内を見て参加した人もいました。教員や婦人の参加者が多かったのが目に付きました。

茨城県平和委員会大会

5月30日(日)午後1時
1代議員5名を募集中です。

行事ごよみ

- 4 . 27 上浦平和の会理事会(1中地区公)
- 4 . 28 憲法集会実行委(1中地区公)
- 5 . 1 メーデー
- 5 . 県平和委常任理事会(水戸市)
- 5 . 3 憲法を考える市民のつどい
(ワークヒル)
- 5 . 6 上浦平和の会理事会(工中地区公)
- 5 . 9 土浦平和の会総会(1中地区公)
- 10 . 13 県平和委常任理事会(水戸市)
- 10 . 16 県平和委理事会(石岡市)
- 5 . 26 憲法集会実行委(1中地区公)
- 5 . 30 県平和委大会(石岡市)



土浦平和の会総会のお知らせ

とき 5月9日(日)
午後1時30分から
ところ 1中地区公民館

誰でも発言できるよい機会です
誘い合って参加してください